

冬祭り

3班

6年2組

1. 提案のきっかけ

川西町内には、さまざまなイベントがある。その中でも川西町内のイベントは、冬のイベントが、夏のイベントに比べ、比較的数量が少ない。そのため、冬祭りを行うことで、冬にも町内外から人が集まると思った。

以上のことから、わたしたちのグループでは、次の3点のことを提案する。

2. 提案

- (1) 射てきや金魚すくいの屋台の設置
- 射てきなどの遊びは、サマーフェスティバルや結崎団地の夏祭りなどの大きな祭りなどでしか見ないイメージがあったため。射てきなどの遊び系の屋台を増やすことで、小さい年れいの子が祭りに来てくれる機会が増えると考えます。射てきがあれば、射てきをうつことも楽しめ、もし景品に当たったら、景品ももらえて一石二鳥だからだ。

(2) 食べ物や飲み物が売っている屋台の設置
まず食べ物や飲み物の屋台は、遊び系(金魚
すくいなど)の屋台に比べて、少し少ない
イメージがあった。そのため屋台があれば朝か
ら来た人などが、お昼ごはんやばんごはんなど
を屋体で買うこともできる。

(3) 打ち上げ花火

花火の時間帯だけでも、来る人
がいるかもしれない。花火を見
ながら、屋台を楽しんでもらうこ
ともできるから。冬に花火はめ
ずらしいため、町外の人も来て
くれると考える。

まとめ

イベントを考える事で、班で話し合うことがたくさん経験できたので、意見を言うのが身についていた。将来の馬展は、人が集まる良い馬展になってほしい。そのために自分に出来る事は、町内外の人をお祭りにとずから自分もいっしょに行くことだと考えた。もしイベントが実現したら、少しでも人が集まり、自分も行きたくなるようなお祭りにしたい。